

法廷に現場管理者大動員！

10月9日、大阪地裁において、竹本さん本人訴訟が開催され、竹本さん本人の尋問と大阪第二運輸所の被告管理者6名の証人尋問が行われました。

11名もの現場管理者が傍聴！

関西支社数名と現場管理者11名が、法廷の傍聴席に陣取りました。

陣を取った現場管理者は次の通りです・・・

指導科から安井指導科長、福田助役、馬場助役、**辻井助役**、**新井助役**。
営業科から**伴助役**。
運転科から富岡助役、**中嶋助役**、**上田助役**。
総務科から高畑助役。
大阪第一運輸所から草崎総務科長。

当日は、三連休前の金曜日で、何と400数本の列車運行の日でもあるにも関わらず、上記11名の現場管理者は、本来業務そっちのけで、被告証人6名〔高田助役、坂下助役、早水助役、岡助役（当時）、**雨川助役（当時）**、**新田助役（当時）**〕の加勢と竹本さんに対する威圧のために傍聴席に陣を取ったと思われます。

（**青字**は前田さん本人訴訟の被告証人です）

11名の現場管理者の勤務認証は何でしょうか？
勤務扱い・出張扱い（出張手当）でしょうか？

17名もの現場管理者いなくても
問題なく業務はまわるんですね！？

